

# 揚げもの調理例

揚げる

## 天ぷら

材料(4人分)

揚げ油…………… 800g(約880mL)  
えび…………… 4尾  
なす…………… 2個  
しそ…………… 4枚  
生しいたけ…………… 4枚  
三つ葉…………… 適量  
小麦粉(薄力粉)…………… 適量  
卵…………… 1個

作りかた

- ①材料は揚げやすいように準備しておく。
- ②卵+冷水は小麦粉と同量にし、さっくりと混ぜる。
- ③天ぷら鍋に油を入れ、温度「180」に設定し、液晶表示に「適温」を表示したら、②をつけて、野菜・えびを揚げる。



1人分  
約320kcal

☆衣はだまが残るくらいにさっくりと切るように混ぜ、粘りを出さないようにします。  
☆油の表面積の1/2を目安に入れると、油の温度が下がらずカラッと揚げられます。  
☆小麦粉(薄力粉)の代わりに、市販の天ぷら粉を使うと手軽にできます。  
☆設定油温は目安です。調理の状況に合わせて設定油温を調節してください。

揚げる

## 鶏の唐揚げ

材料(4人分)

揚げ油…………… 800g(約880mL)  
鶏もも肉(1枚約250g)…………… 2枚(500g)  
しょうが汁…………… 小さじ 1  
塩…………… 小さじ 2/3  
しょうゆ、酒…………… 各大さじ 1  
片栗粉…………… 大さじ 3~4

作りかた

- ①鶏肉は、1枚を6等分にしてAにつけ込み、15~30分おく。
- ②①の汁気をきってから、片栗粉を全体にまぶす。
- ③天ぷら鍋に油を入れ、温度「170」に設定して、液晶表示に「適温」を表示したら、鶏もも肉を入れ、色づいてきたら裏返し、3~4分かけて揚げる。



1人分  
約300kcal

☆2~3回に分けて揚げるとカラッと仕上がります。  
☆全体がきつね色に変わり、浮いてきたら出来上がりです。

揚げる

## とんかつ

材料(4人分)

揚げ油…………… 800g(約880mL)  
豚ロース肉(約100g位のもの)…………… 4枚  
塩…………… 少々  
こしょう…………… 少々  
小麦粉(薄力粉)…………… 適量  
卵(溶きほぐす)…………… 1個  
パン粉…………… 適量

作りかた

- ①豚肉は筋切りして、塩・こしょうをする。
- ②豚肉に小麦粉をまぶして、余分な粉をはたいて、溶き卵・パン粉の順につける。
- ③天ぷら鍋に油を入れ、温度「170」に設定し、液晶表示に「適温」を表示したら、②の2枚をそっと入れて色よく揚げる。



1人分  
約540kcal

## 揚げもののコツ

### 油の飛び散りを少なくするために

#### 材料は必ず水気をふき取る

- 特にしいたけやピーマンなどは、水気が残っていると破裂することがあります。



#### いかやゆで卵などは揚げすぎない

- 長時間揚げると破裂することがあります。特に、けんさきいか・するめいかなどは注意してください。
- 鍋の中に揚げ忘れがないか、常に確認をしてください。

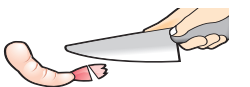
#### 衣や生地作りに注意

- 天ぷらの衣は固すぎないように。水分の多い材料には、必ず薄力粉を薄くまぶしてから衣をつけてください。
- ドーナツなどの生地には、ベーキングパウダーや砂糖を入れて揚げてください。
- 冷凍食品を揚げる場合は、食品についた氷をよく落としてから入れてください。油が飛び跳ねたり、吹きこぼれたりする場合があります。

### 特に下ごしらえの必要な材料

#### えび

尾の先を切って水分を出す。



#### ししとう辛子

水気をふき取り、縦に切り込みを入れる。



#### いか

皮をむき水気をふき取り、切れ目を入れる。



### 揚げものに使える鍋について

- ・付属の天ぷら鍋以外は、絶対に使わないでください。(鍋底が変形したら使わないでください。)
- ・油は200g(220mL)~800g(880mL)で、必ず「揚げもの温度コントロール」を使用して調理してください。
- ・油煙が多く出たら電源を切ってください。



**警告**

付属の天ぷら鍋以外を使用すると、火災の原因になります。

# オーブン 自動調理例

## 丸焼き さんまの塩焼き

**材料**  
さんま (1尾約180gのもの) …………… 1～5尾  
塩 …………… 適量

**作りかた**  
①さんまは、サッと洗って水気をふき取り、全体に塩をふり、そのまま約10分おき、水気をふき取る。  
②焼網の上にのせ、メニューの「丸焼き」で焼き上げる。

☆生魚(さんまやあじなど)は、調理する10～20分前に塩をふっておきます。  
☆塩の量のめやすは、約180gのさんま5尾に対し、小さじ1½(約10g)くらいです。(魚の重さの1～2%)  
☆焼きが足りなかったときは、追加焼きで様子を見ながら、さらに焼いてください。  
☆さんまの他、あじ、いわし、にじます、あゆ、かます、小さめのたいも同様に焼けます。



## 切身・ひもの 塩鮭

**材料**  
塩鮭の切り身 (1切れ約80gのもの) …………… 1～5切れ

**作りかた**  
①塩鮭を焼網の上にのせ、メニューの「切身・ひもの」で焼き上げる。

☆焼きが足りなかったときは、追加焼きで様子を見ながら、さらに焼いてください。  
☆鮭の他、ぶり、さば、あじ、たちうお、たいなどの切り身に塩をしたものも同様に焼けます。



## つけ焼き 焼きとり

**材料**  
焼きとり (市販品または手作りで1本約50g) …………… 2～8本  
しょうゆ …………… カップ ½  
みりん …………… カップ ¼  
砂糖 …………… 大さじ 2～3  
サラダ油 …………… 大さじ 1

**作りかた**  
①たれ焼きの場合は、合わせたAの中に30分～1時間つけ込んでおく。  
②焼きとりの汁気を切ってから焼網の上にのせ、メニューの「つけ焼き」で焼き上げる。

☆焼きが足りなかったときは、追加焼きで様子を見ながら、さらに焼いてください。  
☆塩焼きの場合は、全体に軽く塩をふってから焼き上げます。



## つけ焼き ぶりのつけ焼き

**材料**  
ぶり (1切れ約100gのもの) …………… 1～5切れ  
しょうゆ …………… 大さじ 4  
みりん …………… 大さじ 4

**作りかた**  
①ぶりは、合わせたAに30分ほどつけておく。  
②汁気を切ってから焼網の上にのせ、メニューの「つけ焼き」で焼き上げる。

☆焼きが足りなかったときは、追加焼きで様子を見ながら、さらに焼いてください。  
☆ぶりの他、さわか、ぎんだら、さけ、さば、たい、まぐろも同様に焼けます。



## とり肉 鶏のハーブ焼き

**材料**  
鶏胸肉またはもも肉 (皮つき) …… 2枚 (約500g)  
塩、こしょう …………… 各適量  
タイム、ローズマリー、マジョラムなどのハーブ (生または乾燥品) …… 各少々

**作りかた**  
①鶏肉の厚みのあるところに軽く切り目を入れてAをまぶす。  
②皮側を上にして焼網の上にのせ、メニューの「とり肉」で焼き上げる。

☆余分な脂がとれて、ヘルシー。  
☆焼網にのせた時、下ヒーターに接触していないことを確認してください。(こげ、煙の原因)



## ピザ 手作りかんたんピザ

**材料 (直径26cm 1枚分)**  
小麦粉 (薄力粉) …………… 30g  
小麦粉 (強力粉) …………… 70g  
砂糖 …………… 大さじ 1弱  
塩 …………… 小さじ ½  
ドライイースト (顆粒状で予備発酵不要のもの) …………… 小さじ ⅔  
ぬるま湯 (約40℃) …………… 60～65mL  
オリーブ油 …………… 大さじ 1弱  
打ち粉用小麦粉 (強力粉) …………… 適量  
オリーブ油 …………… 適量  
ピザソース (市販のもの) …………… 適量  
玉ねぎ (薄切り) …………… ½個  
ベーコン (短冊切り) …………… 30g  
サラミソーセージ (薄切り) …………… 8枚  
ピーマン (輪切り) …………… 小1個  
マッシュルーム缶 (スライス) …………… 小½缶  
スタッフドオリーブ (薄切り) …………… 4個  
ナチュラルチーズ (細かく刻んだもの) …… 80g  
塩、こしょう …………… 各少々  
アルミホイル …………… 適量



**作りかた**  
①ポリ袋にAとドライイーストを入れて混ぜ合わせ、Bを加えてポリ袋の口を閉じ、振って粉と水分をよく混ぜ合わせる。  
②6～8分間よくこねる。(この時、ポリ袋に少し空気を入れて口を閉じると、簡単に両手でこねることができる。)  
③粉のかたまりがなくなり、生地が袋から離れて1つになったら、そのまま室温で一次発酵させる。(1.2～1.5倍になるのが目安)  
④打ち粉をしたのし台に、生地を袋から

☆焼き色は、生地の厚さ・トッピングの種類・保存状態によって変わります。お好みに合わせて焼き加減や追加焼きなどで調節してください。

出してガス抜きし、丸めて約10分休ませる。(ベンチタイム)  
⑤手にオリーブ油を付けながら、アルミホイルの上にとり出し、めん棒で生地をのばし、直径26cmくらいにする。  
⑥のばした生地にピザソースを塗り、Cを並べ、軽く塩、こしょうをしてオリーブとチーズを散らす。  
⑦メニューの「ピザ」で焼き上げる。